

健康教室



【栄生学区】

■世帯数：2,928 世帯

■人 口：5,609 人

■面 積：0.665 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- ・ 栄生コミュニティセンターを会場に「健康教室」を開催している。延べ参加者数は約 70 人。
- ・ 生活習慣病や脳梗塞、心不全といった病気への原因を知り、予防するための意識啓発や心構えについての講義を行う。
- ・ 学区連絡協議会を中心に、地域の住民を対象とした企画に取り組んだ。

【住民への PR 方法】

各団体長の呼びかけで各団体より数名参加

【アピールポイント】

いろいろな病気に対する予防方法など、少しでも役に立てば良いと思う。

2 きっかけ、背景

学区内の高齢化が進み、住民からの要望や役員等の提案があり、住民の健康づくりのため、健康教室を開催することとなった。地域医療機関の医師に相談し、生活習慣病や脳梗塞、心不全などの病気の原因などについての情報共有と予防に関する意識啓発が必要と考えた。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、民生委員児童委員、保健委員、消防団員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、老人クラブ 計約 25 人

(2) 他団体との協力

区政協力委員、民生委員児童委員、老人会、女性会、ボランティア会、小学校 PTA、中学校 PTA、消防団、子ども会など

(3) 運営協力

健康教室の講師は地域の医療機関の医師に依頼している。

4 実施のスケジュール

毎年 2 月 資料の準備



3 月 健康教室の実施

5 成果と課題

(1) 成果・効果

健康教室に参加することにより、生活習慣病に対する心構えなど住民意識が高まった。

(2) 苦労した点

参加者の確保に苦労した。

(3) 今後の課題・展望

健康教室の活動を継続し、日常的に高齢者の健康を見守ることが今後の課題である。

(4) メッセージ・アドバイス

生活習慣病に対しての意識啓発と心構えが必要。